作図補助
土間勾配入力

道路勾配と水勾配から土間を簡単に入力することができます。

土間勾配入力

１）初めに土間の形状を図面上に入力します。土間の形状はスラブツール、メッシュツール、塗りつぶしツールで入力します。

※スラブ・メッシュツールで入力する場合、高さの設定は必要ありません。また土間の材料も土間入力機能で設定することができるので、

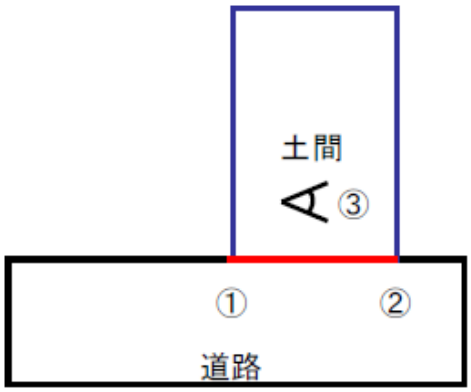
ここで設定する必要はありません。

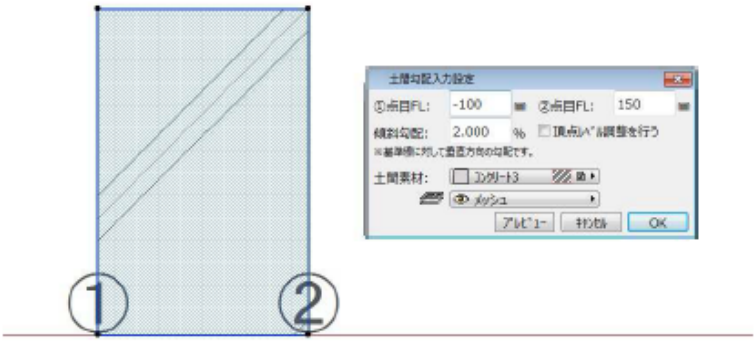
２）ツールボックスの矢印ツールで①で入力した土間を選択します。ツールボックスの作業項目[３D 作図]から補助パレットの[土間勾配入力]、

または画面上部のメニュー[作図-補助]－[土間入力勾配]をクリックします。

３）土間勾配の基準線を設定します。基準線に設定する個所を指定します（下図①→②）。

続けて勾配をつける方向を設定します（下図③）。土間勾配入力設定画面が表示され、基準線の始点・終点にポイントを示す数字が表示されます。





４）基準線の始点終点の高さ①②を入力し、傾斜勾配を設定します。[プレビュー]ボタンをクリックすると、各ポイントの高さが表示されます。

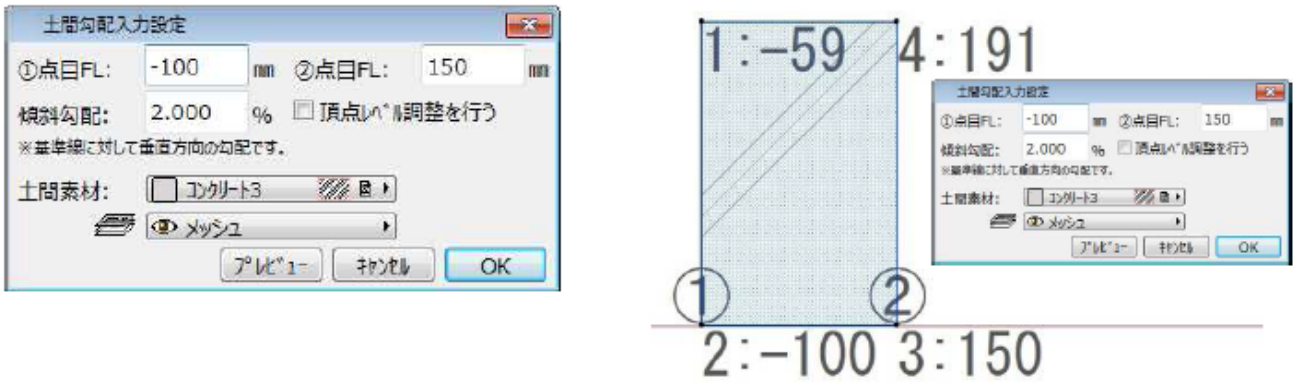
「頂点レベル調整を行う」にチェックを入れると、[OK]ボタンをクリックした後に、各ポイントの高さを微調整することができます。チェックを入れなかった場合は、

土間の入力が完了します。

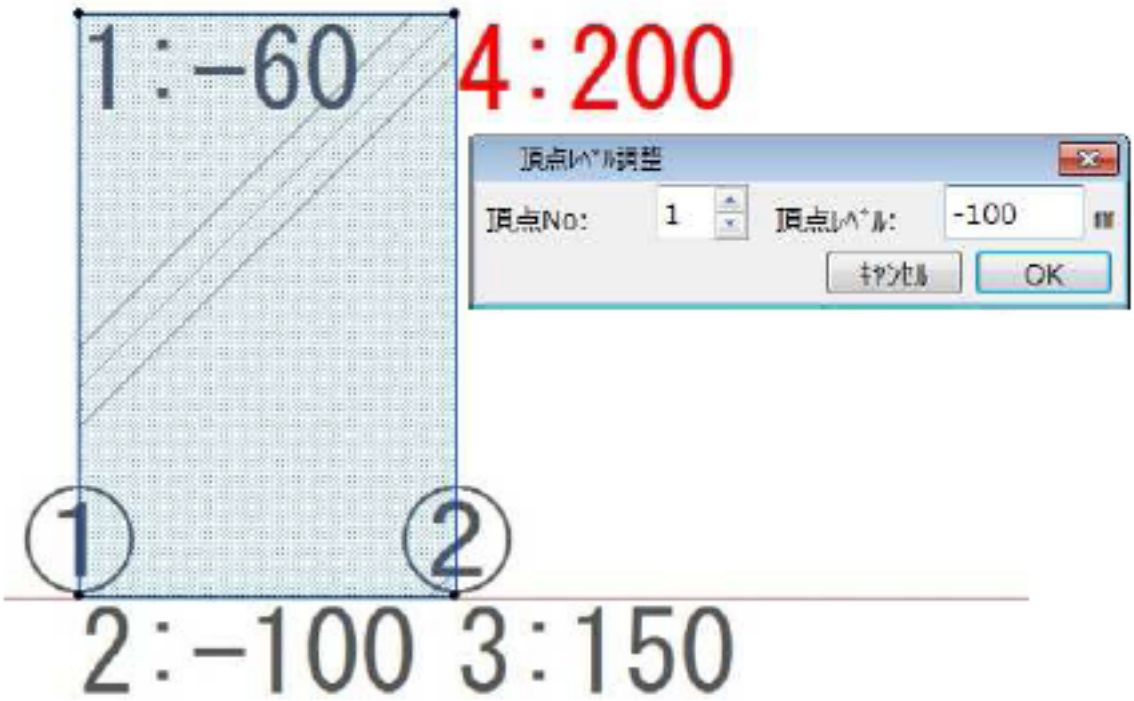
※スラブツール、塗りつぶしツールから土間勾配入力を使用した場合、厚み0のメッシュツールに変換されます。

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 02:17:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=25&id=52&artlang=ja

作図補助



5）「頂点レベル調整を行う」のチェックを入れておくと、各ポイントの高さを微調整できます。調整後[OK]ボタンをクリックすると、土間の入力が完了します。



一意的なソリューション ID: #1051
製作者: 藤田
最終更新: 2018-06-19 13:49

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 02:17:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=25&id=52&artlang=ja